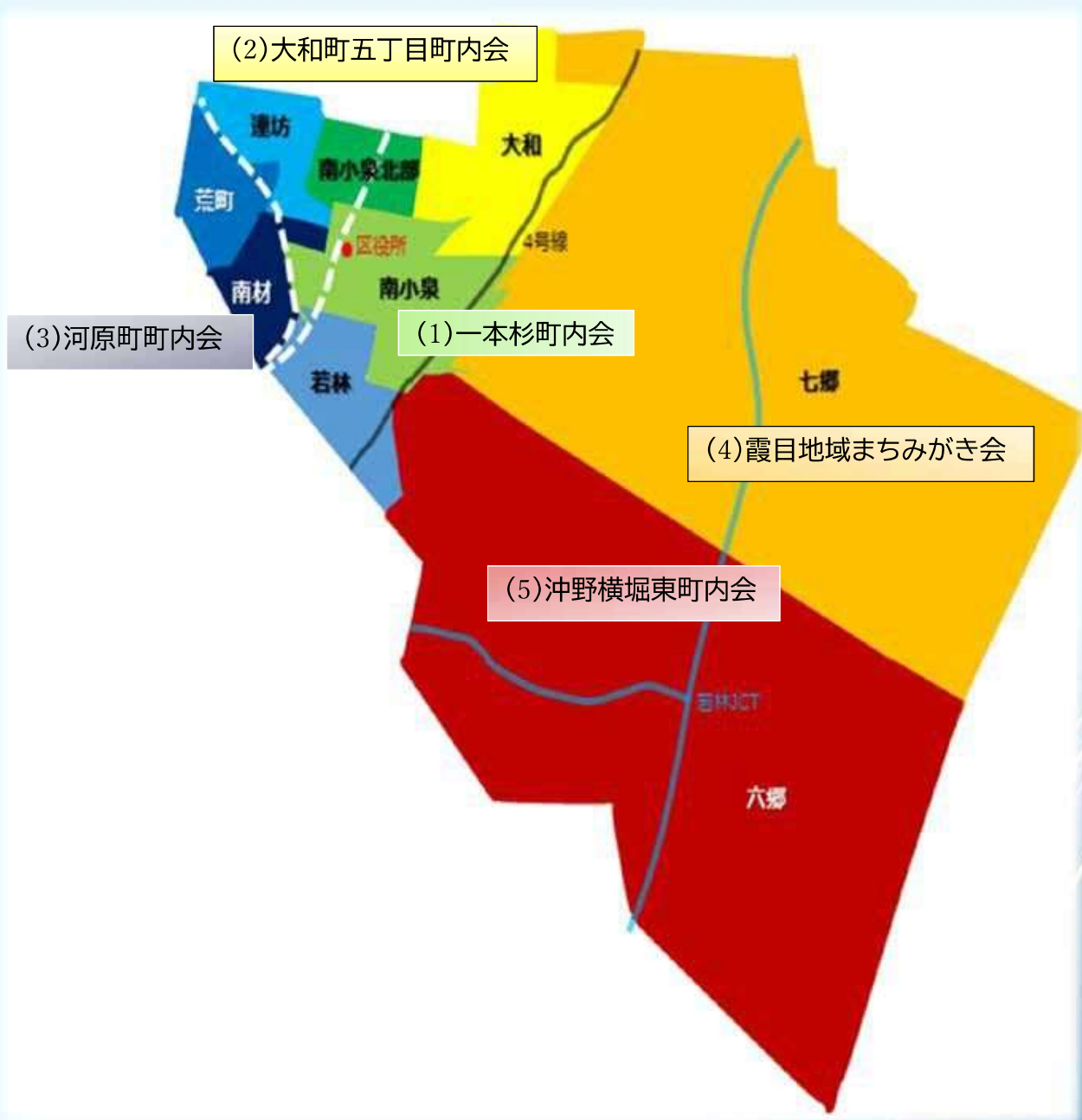


4 各地区における取り組み



(1) 一本杉町内会 ～班長の役割周知と育成～

◆ワークショップ開催状況

「一本杉町内会まちみがき推進事業意見交換会」

……日頃から一本杉町内会の核となって、定期的開催される理事会に出席し、地域の課題解決に向けて建設的な意見を交わし合う7名の理事が参画して行った会議

	日 程	内 容（会場：若林区役所 10：00～12：00）
1	令和4年10月 4日(火)	・事業概要の説明／地域づくりの考え方 ・地域の心配ごと・困りごとを全部出そう！
2	令和4年11月 7日(月)	・困りごとに優先順位をつけて解決しやすい問題を絞る （重要性と取り組みやすさ） ・解決のアイデアを皆で出してみる
3	令和4年12月 6日(火)	・14の課題について、実際に取り組む問題を検討、協議 ・ <u>班長の役割の理解促進・班長の育成に取り組むに決定</u> ・実施体制の決定（役員会にて初めての班長会議を招集して会議の開催を検討）

◆抽出された問題・課題

●町内会班長の育成

- ・班長会議が開けていない
- ・班長の役割が理解されていない
- ・班長当番がすぐに回ってくる
- ・班長の育成⇒何より大事



◆【実践】解決に向けた取り組み

- これまで開催されていなかった班長会議の開催に向けて検討する
- 開催にあたっては、多くの出席者となるように、班長に声かけを行う

10/4(火)一本杉町内会まちみがき

役員の高齢化と担い手不足

- ・役員の後継者がみつからない
- ・役員の高齢化

道路の幅が狭く、陥没があり危険

- ・長島内科の対面の道路が狭い
- ・ウルストラ学院側の道路が陥没あり
- ・南小泉中側の道路に歩道がない
- ・側溝の勾配がきつくて危険

役所の担当部署が分かりにくい

- ・行政への要望はどこに言えば良いの？

ごみ出しルールの浸透不足で 転入者のゴミ出しマナーが悪い

- ・転入者のごみ出しマナーが悪い
- ・ゴミ出しルールが浸透しない
- ・ペットボトルを潰して捨てていない

ゴミ捨て場の破壊する人がいる

- ・ゴミ捨て場を破壊する人がいる
- ・ゴミ捨て場のハンサムネットを壊す人がいる

若者はPTA役員はやるが 町内会役員はやりたがらない

- ・若者は役員をやりたいがらない
- ・PTA役員がやれるなら町内会役員もできる
- ・若者の技術を取り入れると良い

一本杉町内会の 心配ごと・困りごと

コロナ禍における町内会活動

- ・コロナ禍においての活動

班会議が開けないので 班長の役割が理解されていない

- ・班長会議が開けない
- ・班長の役割が理解されていない
- ・班長の育成が大事

すぐに班長がまわってくる

- ・すぐに班長がまわってくる

町内会の運営が存続できない

- ・町内会運営が存続できない

若者同士の交流大事

- ・若い人たち同士の交流が大事

街路樹の剪定されていない

- ・街路樹を剪定してほしい

回覧板を見ない人が多い

- ・回覧板をよく見てくれない
- ・回覧板を見ない人が多い
- ・イベント告知の情報は一番上に入れる

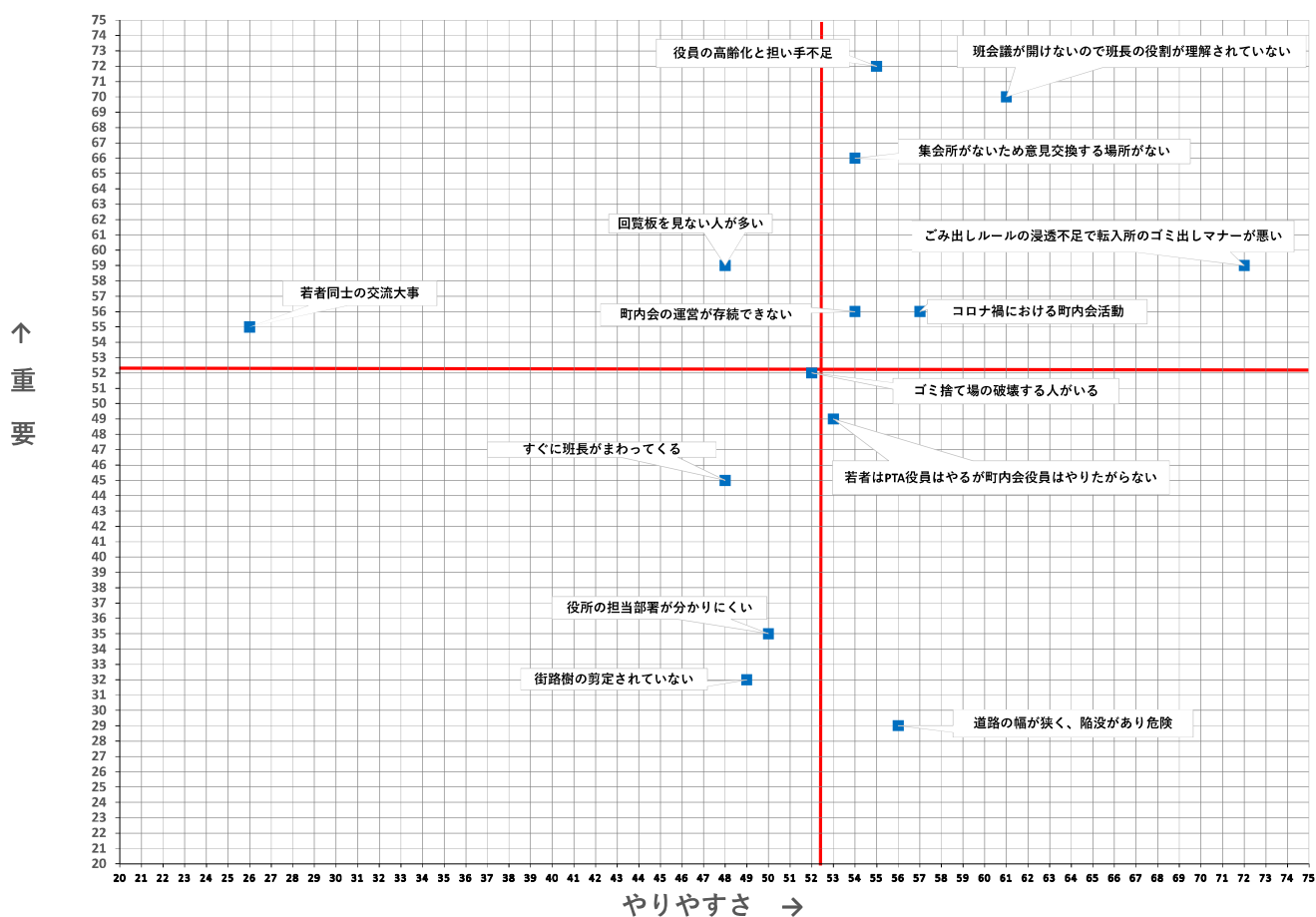
集会所がないため意見交換する 場所がない

- ・集会所がほしい
- ・意見交換ができる場所がない...

No.	問 題	やりやすさ	重要
1	役員の高齢化と担い手不足	55	72
2	道路の幅が狭く、陥没があり危険	56	29
3	役所の担当部署が分かりにくい	50	35
4	ごみ出しルールの浸透不足で転入所のゴミ出しマナーが悪い	72	59
5	ゴミ捨て場の破壊する人がいる	52	52
6	若者はPTA役員はやるが町内会役員はやりたがらない	53	49
7	集会所がないため意見交換する場所がない	54	66
8	回覧板を見ない人が多い	48	59
9	班会議が開けないので班長の役割が理解されていない	61	70
10	すぐに班長がまわってくる	48	45
11	町内会の運営が存続できない	54	56
12	街路樹の剪定されていない	49	32
13	コロナ禍における町内会活動	57	56
14	若者同士の交流大事	26	55
合計		735	735
平均		52.5	52.5



一本杉地域の心配ごと・困りごと



▶ 班長会議の開催に向けての検討

- **問題** 班長会議が開けていないので、班長の役割が理解されていない
- **課題** 班長に会議に出席してもらい、役割を理解してもらうにはどうすればよいか

○なぜ班長の育成が出来ていないのか

- ・班長が自分の仕事を自覚していない
- ・町内会費は出すが、班長にはなりたくないという人がある
- ・コロナの影響により、班長交替時の引継ぎが出来ていない
- ・新旧の班長間でコミュニケーションが取れていない

○なぜ役割が理解できていないのか

- ・町内会報誌には役割を掲載しているが、読まれていない
- ・ごみ集積所の清掃がされていない
- ・コロナで班長会議を開催できていない

○育成と役割を理解してもらう班長会議とは

- ・班長に役割を直接、丁寧に説明する
- ・班長の意見を聞き取る話し合いが必要
- ・来年度の事業計画に定期的な班長会議を盛り込む
- ・総会以外にも、年に1、2回集まる機会を作る



▶ 班長会議の開催の様子

● 第1回班長会議

令和5年6月25日(日) 鍛冶屋敷集会所

◎ 集金業務について

- ・ 集金はとても大変であると感じた
- ・ 持ち家、借家、アパートと住んでいるタイプによつての苦勞が違ふ
- ・ 持家の方々は古くから住んでいるためか、比較的協力的である。一方でアパートに住んでいる方々は、人の入れ替わりが激しいため、班長が訪ねてもなかなか会うことができない。
- ・ 町内会費を払わないことが当然の考えがあるのではないか。
- ・ 町内会には入らなければならない義務があるかと尋ねられた。同じアパートで毎年のことである。

◎ ごみ出しについて

- ・ ごみ集積所にはいつもごみが散乱している状態で、カラスなどが袋を破つて中身を出しているようだ。いつも集積所の掃除は私が行っており、他の人はごみ集積所の清掃をやっているのを見たことがない。
- ・ 仙台市の住民であれば、自由にごみを出すことはできていると思っている。せめてごみ集積所の清掃などもしてもらわないと、とても不公平感を感じている。
- ・ 町内会全体で、再度回覧板を活用してお知らせをしてはどうか？ また、ごみ出しの方法なども再度確認する広報をしてはどうか？

● 第2回班長会議

令和5年10月28日(土) 鍛冶屋敷集会所

◎ 集金業務について

- ・ 町内会としては、これまで担当していた集合住宅に加えて、これから新築されるものについては、町内会事務局で会費等の集金業務を検討する。⇒班長の負担軽減策として

◎ ごみ出しについて

- ・ ごみ集積所の中には複数の地区で使用している場所があるが、集積所の清掃を一定の地区の人だけがやっている。⇒使用している地区の班長で話し合いを行い、良好な運用に努める。

◎ 回覧板の回覧方法について

- ・ 回覧板を良く見ていない人が多い。⇒重要な情報について、「ふせん」を付けて回覧する。

第1回の様子



第2回の様子



▶活動を振り返って

令和5年12月20日(水) 10:00～12:00 若林区役所4階第3会議室

	◎良かったところ (成果・効果)	●改善点 もう少し良くするために！
班長会議の実施	・班長の意識が高まった ・班長が思っていることを発言できる場になった ・理事と班長が気軽に挨拶ができるようになった ・町内会活動の見える化ができた ・回覧板が見られるようになった	・出席者がもう少し多いと良い (班長への声かけの重要性)
町内会の環境	・ごみ集積所の環境が良くなった ・共助(地域＋行政)が上手くできた	・相変わらずごみ出しマナーが悪い ・ごみのちらかし事件があるので、班長の見回り等が必要

課 題：継続的に班長会議を続けるために

●開催方法について

- ・今年度実施した6月と10月に継続して実施する
- ・4月に開催する総会で新班長への説明が必要である
(新たに総会終了後に班長会議を開催する)
- ・班長に地区ごとのおたのしみ会の開催を促し、班内の融和を図る
(班長のお手伝いをしてもらえる会員を増やす)
- ・今後も班長と理事が仲良くしていくことが大切である

●「班長の役割マニュアル」に関する修正案について

- ・会長が作成した改正案について参加者で確認した
- ・町内会の会則の中に「地区ごとに班長をおく」という事項がないので、会則に付け加えるよう検討する



(2) 大和町五丁目町内会 ～地域ごみ出しの支援活動～

◆ワークショップ開催状況

「大和町五丁目まちみがき推進事業検討委員会」

……日頃から大和町五丁目町内会の核となって、毎月定期的に行われる理事会に出席し、地域の課題解決に向けて**建設的な意見を交わし合う14～15名**の役員が参画し、発足した組織

	日 程	内 容（会場：大和町五丁目町内会館 19：00～21：00）
1	令和4年8月4日（木）	・事業概要の説明／地域づくりの考え方 ・地域の心配ごと・困りごとを全部出そう！ ・出された事柄を自助・共助・公助に分類してみる
2	令和4年10月4日（火）	・困りごとに優先順位をつけて解決しやすい問題を絞る（重要性と取り組みやすさ） ・解決のアイデアを皆で出してみる
3	令和4年12月14日（水）	・5つの課題から実際に取り組む問題を検討、協議 ⇒ごみ出し支援活動の実施に決定 ・実施体制の検討
4	令和5年2月10日（金）	仙台市環境局家庭ごみ減量課に出席を依頼 「ごみ出し支援活動」に関する勉強会を委員会に併せて実施 ・環境局からの説明・意見交換 ・町内会として「ごみ出し支援活動実施団体」への登録申請を仙台市へ行うかどうかを検討、協議

◆抽出された問題・課題

●ごみ出し支援活動実施に向けて

- ・支援体制の構築が必要（支援登録者の募集・事業協力者の募集・編成）
- ・独自のごみ出しルールの作成を検討

◆【実践】解決に向けた取り組み

- 令和5年3月末までに仙台市に対して、「ごみ出し支援活動団体登録」の申請を検討する。⇒令和5年3月28日付けで、仙台市に対して申請済
- 先進実施団体へのヒアリングの実施

▶ 検討会議（ワークショップ）の内容

● 第1回 令和4年8月4日（木）

会場：すべて大和町五丁目町内会館で実施

地域の困りごと・心配ごとを全部出そう

出された項目を自助・共助・公助に分類してみる

【自助】

- ・地域の住む人の困りごとを吸い上げる方法を考える。
- ・ホームページを利用して、小さな声を会長に届けることで、活性化につなげる

【共助】

- ・役員の高齢化
- ・災害時要援護者の支援体制
- ・ごみ集積所の利用状況の把握

【公助】

- ・ふれあいの場の整備(公園など)
- ・道路上の路面表示



● 第2回 令和4年10月4日（火）

共助の課題について、困りごとの優先順位をつけ、解決しやすい問題を絞る

【絞られた5つのテーマと解決のアイデア】

- マンション管理組合との連携強化
 - ・理事長、その他の役員の町内会会議への参加
- 役員の担い手がない
 - ・PTA役員をしている人に声をかけてみる
- 町内行事の担い手が少なくて大変
 - ・行事の企画に参加させる、行事の企画をまかせる
- 住んでいるはずの若者の姿が見えない
 - ・若い人たちへの行事の宣伝を増やす
- 地域ごみ出しの支援活動
 - ・町内会独自のごみ出しルールを作る
 - ・ごみ出し困難者にヒアリングを実施する



● 第3回 令和4年12月14日（水）

5つの課題から実際に取り組むテーマを「ごみ出し支援活動の実施」に決定

詳細はP19参照



● 第4回 令和5年2月10日（金）

仙台市へ「ごみ出し支援活動実施団体登録」の申請について検討

※当日
早朝から8時30分まで

自治会入率 57%

大和町五丁目町内会 12-1576世帯 1439人

① 国係 1200世帯 889人

② 545世帯 978世帯

③ マニッコ内 集積所あり 10世帯 11人

④ アパート 集積所画配置 集積所 設置

⑤ エンジン・通行人 → ゴミ捨て

⑥ 古いアパート町内会未加入

⑦ 市営住宅の他住民 ゴミ捨て 図23

⑧ 町内会費を払った管理会社

⑨ 高収入者 ゴミ捨て 収入が高い

⑩ 豊良 苦情 → 民生委員受ける

⑪ 一時期間 同居者への対応 指定日以外

⑫ 不法投棄 → 事業者、ゴミ97%

⑬ 集積所のキャパオーバー → 123

⑭ 通草の途中の集積所に捨てる

⑮ ゴミ捨てをためて → 感ある高い者

⑯ ゴミ捨て捨て 感謝金もらい

① ゴミ出し 独自に - 1

② ゴミの感情がある人 → 臨時 (家のゴミがなくなるまでの間) 別日OK

③ ゴミ出し 時間設定変更 (いつでも出せるようにしてほしい)

④ 地域ごみ出し 支援活動促進事業 (以前 協賛、支援者の謝金 × 1000円 実施せず)

⑤ 学生(大卒) ゴミ出し 出さうに

⑥ ゴミ出しは健康のため!!

⑦ ゴミ集積の不明回収!! 交通渋滞 熱中症

⑧ ゴミ出し 時間設定 町内会の面では必要

⑨ 地域の方 外出しやすいう時間 15時 設定

⑩ 時間は今 ゴミ検討する

⑪ ゴミ出し 2000円 1000円 支援

⑫ 地域ごみ出し 支援事業 所協議

⑬ ゴミ出しは健康のため!!

⑭ 神社 6000円 要望

⑮ ゴミ集積の不明回収!!

⑯ 若林区連合町内会 協議

地域ごみ出し支援活動促進事業奨励金

地域ごみ出し支援活動促進事業奨励金とは

高齢者や障害がある方などごみ出しが困難な世帯に対し、ごみ出し支援活動を行う団体へ奨励金を交付する制度です。



申請できる団体

町内会や老人クラブ、ボランティア団体などの非営利な活動を行っている団体です。

奨励金額・対象品目

・奨励金額

- ① 家庭ごみ等：1回あたり 140 円／世帯
- ② 粗大ごみ等：1回あたり 280 円／世帯

・家庭ごみ等＝「家庭ごみ」「プラスチック資源」「缶・びん・ペットボトル類」「紙類」の4種類、粗大ごみ等＝「粗大ごみ」「せん定枝」の2種類（※粗大ごみ受付センターで受け付けられたものに限る）が対象です。

・1団体あたり交付上限金額（半期）**100,000 円**



NEW

令和5年度から上限額が引き上げられました！

奨励金交付の対象となる活動

高齢や障害等によりごみ出しが困難な世帯に対する、以下のごみ出し支援活動です。

- ① 家庭ごみ等：玄関口から、その世帯が出すことになっているごみ集積所まで
- ② 粗大ごみ等：住居又はその敷地から、粗大ごみ受付センターに指定された場所まで

奨励金交付の対象となる世帯の要件

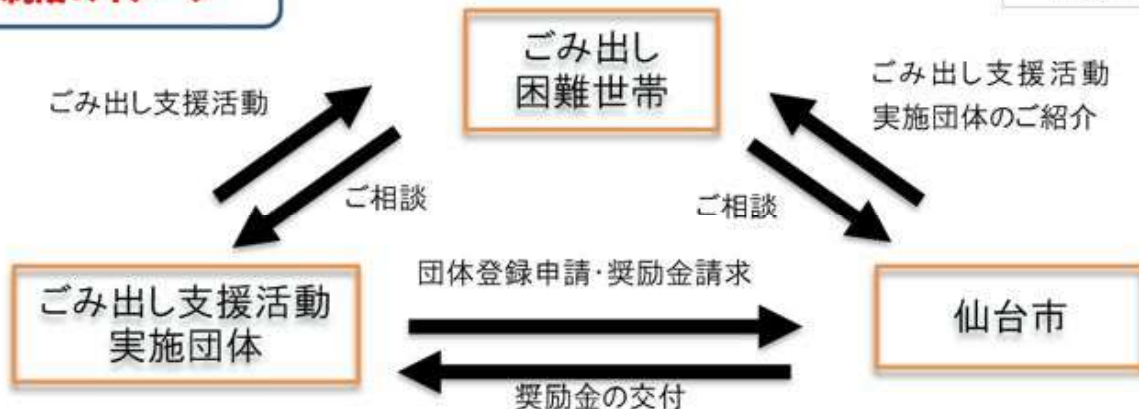
仙台市内に居住し、以下のいずれかの要件を満たす一人暮らしの方、またはいずれかの要件を満たす方のみで構成される世帯に対してのごみ出し支援活動が奨励金の交付対象となります。

- (1) 申請時に満 75 歳以上の方
- (2) 介護保険の要介護 1 から要介護 5 のいずれかの認定を受けている方
- (3) 身体障害者手帳の交付を受けている方
- (4) 療育手帳の交付を受けている方
- (5) 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方

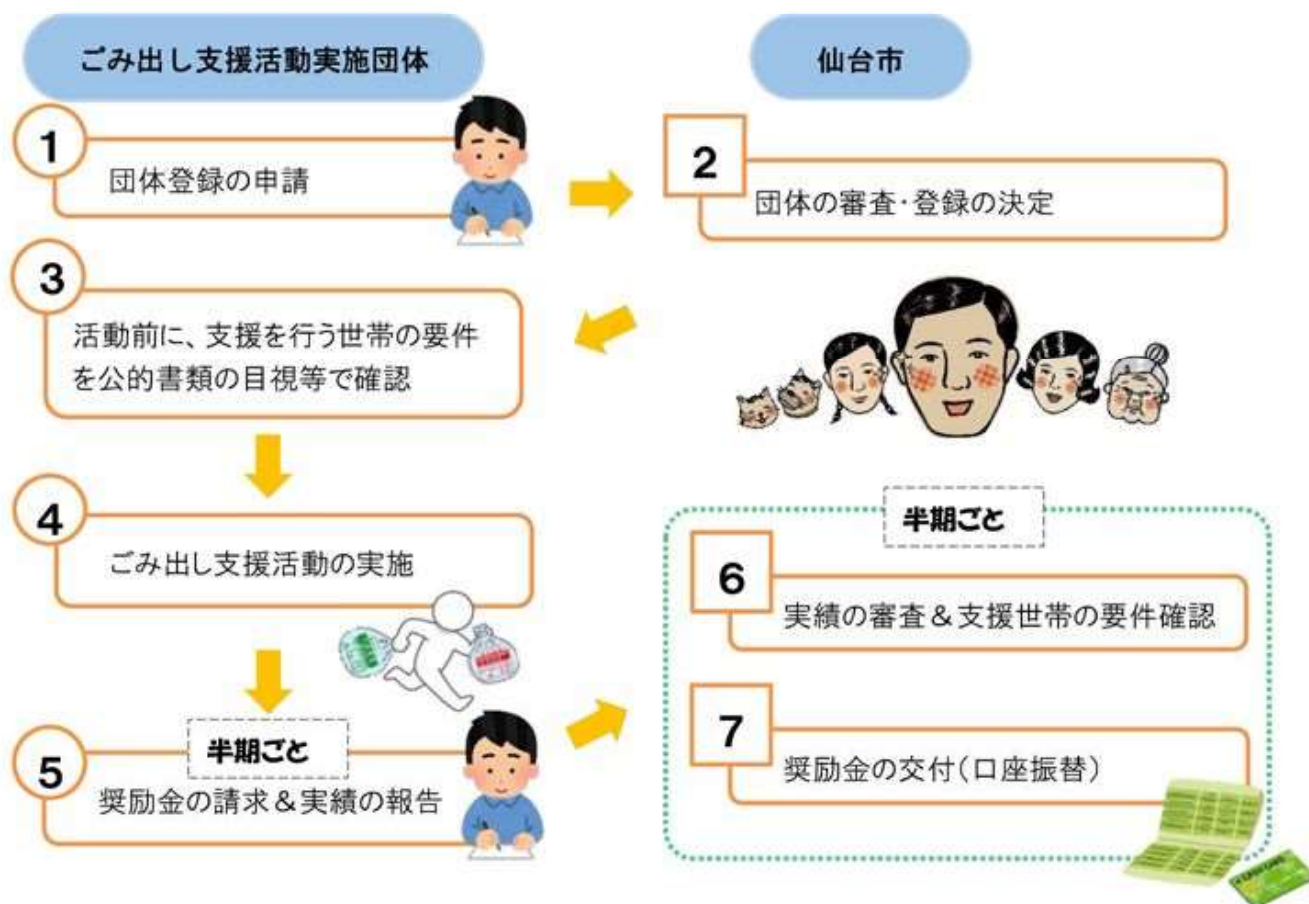
裏面もご覧ください

制度のイメージ

令和5年度版



登録から奨励金交付までの流れ



申請先・書類の配布

申請に必要な書類や申請手続きなどを詳しく記載した説明資料は環境局家庭ごみ減量課で配布しているほか、市ホームページからもダウンロードすることができます。

お問い合わせ先

仙台市環境局家庭ごみ減量課 〒980-0802 仙台市青葉区二日町6番12号 MSビル二日町3階
電話：022-214-8226（直通） FAX：022-214-8277

仙台市

【202304_1】

▶ 解決に向けた具体的な取り組み

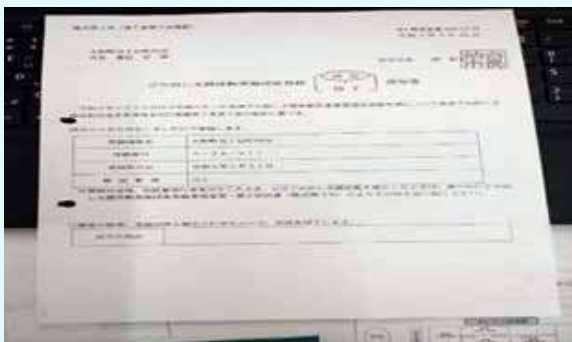
(1) 令和5年 3月31日 ①写真参照

仙台市から「ごみ出し支援活動実施団体登録」の決定を受ける

(2) 令和5年10月25日 ②写真参照

仙台市太白区西多賀社会福祉協議会へのヒアリングの実施

①



②



▶ 活動を振り返って

令和6年2月13日(火) 13:30~15:15 大和町五丁目町内会館

	◎ 良かったところ (成果・効果)	● 改善点 もう少し良くするために！
検討委員会に参加してみた	● 町内会全体で事業に取り組めた ・ まちづくり専門家のコーディネートでスムーズに会議に入れた ・ 行政と顔の見える関係を築くことができた ・ 参加者からは積極的な意見が出た	● 会議への参加の負担を感じた ・ 会議の回数を減らす ・ 会議への参加意欲を維持する ● 活動体制の硬直化を感じた ・ 新しい事業に踏み込む意欲を向上させる→硬直化を防ぐ
「ごみ出し支援活動」に取り組んでみて	● 高齢化が進む中で良いテーマの事業に取り組めた ・ 町内会でこの事業に取り組めたことは一定の意義を感じた ・ 町内会全体に「ごみ出し支援活動」の必要性を感じてもらえた	● 「ごみ出し支援活動」に対する意識の低下がみられた ・ 町内会へのPR不足の改善 ● 「ごみ出し支援活動」への登録者・協力者が集まらない ・ 一戸建てとマンションでのごみ出しルールの違いに対する対応策が必要 ・ 取り組む体制の確立と強化(個人情報の取り扱いの基準など)

課 題：「ごみ出し支援活動」への登録者・協力者を増やす方法について

↓
情報の効率的な周知方法や工夫が必要

● PRの強化等

- ・ 町内回覧の方法から全戸配布への拡大の検討→新たなリーフレットの作成
- ・ 地域内の社会福祉協議会や包括支援センターとの連携の検討

(3) 河原町町内会 ～行事への参画と地域情報の共有～

◆ワークショップ開催状況



「町内会だより」に二次元コードを掲載し、広く参加者を募りました。

	日 程	内 容
		会場：南材コミュニティ・センター 時間10：00～12：00
1	令和5年2月5日（日）	・事業概要の説明／考え方 ・地域の心配ごとと困りごとを全部出そう！
2	令和5年3月5日（日）	・優先順位をつけて問題を絞る （重要性と取り組みやすさ） ・解決のアイデアをみんなで出してみる
3	令和5年4月16日（日）	・何が問題なのか洗い出す ・行事のグループ化、可視化
4	令和5年6月25日（日）	・行事内容の再検討 ・運営側の負担軽減 ・情報発信の工夫

◆抽出された問題・課題

●行事等への参画が少ない

- ・若い方へアプローチするイベントを考えてみてはどうか
- ・参加したいと思えるイベント、行事がない
- ・運営側の人手が足りない

●(再開発など)地域の情報が欲しい

- ・町内会の活動に対する理解が足りていないのではないか
- ・そもそも何をやっているのか分からない
- ・どこに(誰が)問い合わせたらいいか分からない

解決策！ ⇒町内会活動の理解を広げるため、情報発信の機会をつくる



◆【実践】解決に向けた取り組み

●「町内会情報活動部」を発足させる

- ・年数回の町内会新聞の発行
- ・インターネットを活用した情報発信

河原町町内会だより

本年も河原町町内会の活動にご理解、を賜り本当にありがとうございました。

新型コロナウイルスの感染が収まらない中ではありますが、河原町町内会についてのお困りごとや、ご心配ごとを町内の皆様から直接お話を伺う場を設けることとなりました。町内会役員だけではなく、町内にお住いの皆様、区役所も一緒になってこの河原町を良くしていこうという場にしたいと思っておりますので、何卒ご参加のほどよろしくお願いいたします。また、欠席されるという方のお話も伺いたいと考えておりますので、忌憚のないご心配ごと・お困りごとを下記へ記載の上、ご提出ください。

■ 河原町マチみがきワークショップのご案内 ■

若林区 まちづくり推進課のご担当者様が中心となり、グループワークを通じて課題解決に向けた話し合いをスタートさせる場となります。御多忙とは存じますが、町内の皆さまにご参加いただきたくご案内申し上げます。

1. 日 時 令和5年2月5日（日） 10時00分～12時00分（予定） 開場9時50分～
2. 場 所 南材コミュニティ・センター 2階 大広間
3. 主 催 河原町町内会、若林区 まちづくり推進課
4. お願い 新型コロナ感染予防のため、マスク着用等の感染対策にご協力をお願いいたします。

※出欠票の提出締切は1月14日（土）迄です。 Webは 15（日）迄

出欠票を各区分長へ御提出下さい。スマホからは下記 QR コードからでも提出できます。

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1 区分長：高橋 理一郎 | 河原町 1-5-15 末広寿し |
| 2 区分長：高橋 由臣 | 河原町 1-4-8 タカヨ靴店 |
| 3 区分長：今野 眞弓 | 河原町 1-3-6 スズラン洋品店 |



.....✂キリトリ✂.....

《 出欠確認票 》 提出期限1月14日（土）迄

_____ 区

_____ ご芳名

番地：_____

・ 御参加

・ 御欠席

どちらか〇で囲んでください。

御欠席の方で町内へのご心配ごと、困りごとがありましたら記入ください。

書ききれない場合は裏面もご利用下さい。

ご要望について結果等の連絡をご要望される場合は連絡先の記載もお願いいたします。



河原町町内会の心配ごと・困りごと

2月5日の第1回ワークショップで出された意見をまとめたものです。

① 商店街と連携を図る

- ・商店街がある事を活かしたまちづくり
- ・他の商店街との連携
- ・マルシェで商店街との連携
- ・町内会と商店街との連携

② 行事等への参画が少ない

- ・町内会活動に参加される方が少ない
- ・子供の数が昔に比べ少ない
- ・歩道の雪がいつまでも残って少ない
- ・雪かきする方が少ない
- ・コロナ禍での行事のあり方
- ・住民が集まるきっかけ
- ・町内会への住民参加の機会
- ・世代間交流の希薄化
- ・子育て世代が入りづらい
- ・秋葉神社行事の活性化

③ 高齢者の支援をどうする

- ・高齢者単身世帯のごみ出し支援
- ・高齢者の体調管理が心配

④ 交通事故の恐れがある

- ・自転車の往来が危ない
- ・つきだて屋の前、鉄棒（ポール）があり危ない
- ※区道路課で、翌日撤去しました。
- ・銀八さんの前の道路に歩道がない
- ・ごん太の前の歩道が狭い
- ・商店街の丁字路の横断歩道が消えかかっている

⑤ アパートとの関係性

- ・アパートが増えたので、町内会に入ってもらうにはどの様にしたらよいのか
- ・他県のアパートオーナーへの連絡

⑥ 植栽に虫が集まってくる

- ・樹木にハチやアブが来て危ない

⑦ 再開発など地域の情報が欲しい

- ・ワコー周辺再開発の行方、動向が気になる
 - ・ワコーの今後が心配
 - ・高齢者が、気楽に徒歩で集まる無料のスベースがない（井戸端会議の場所）
 - ・日常必要なものを買えるお店が減っている
 - ・宴会場が少ない
 - ・入院できる病院が減っている
 - ・秋葉神社の修繕
 - ・地域情報が不足している
 - ・ワコーや、焼き鳥屋、床屋、パーマ屋、米屋さんの跡地
 - ・まちの活性化のために何をすべきか
 - ・今後町内会は、どの様に変わっていくのか
- ※ワコー周辺の再開発について、鹿野会長から現在の進捗状況を説明いただきました。

⑧ 一方通行が不便

- ・道路が東に向かって一方通行

⑨ 公共交通が使いづらい

- ・河原町駅のエスカレーター、途中ではなく地上までほしい
- ・バスの本数や路線が減っている
- ・区役所にバスで行きにくい
- ・JR長町駅までバスを利用したい
- ・バス、地下鉄の運賃が高い

⑩ ハード面の整備をしてほしい

- ・木を剪定した後のカラーコーン設置や根上がり
- ・建物の老朽化

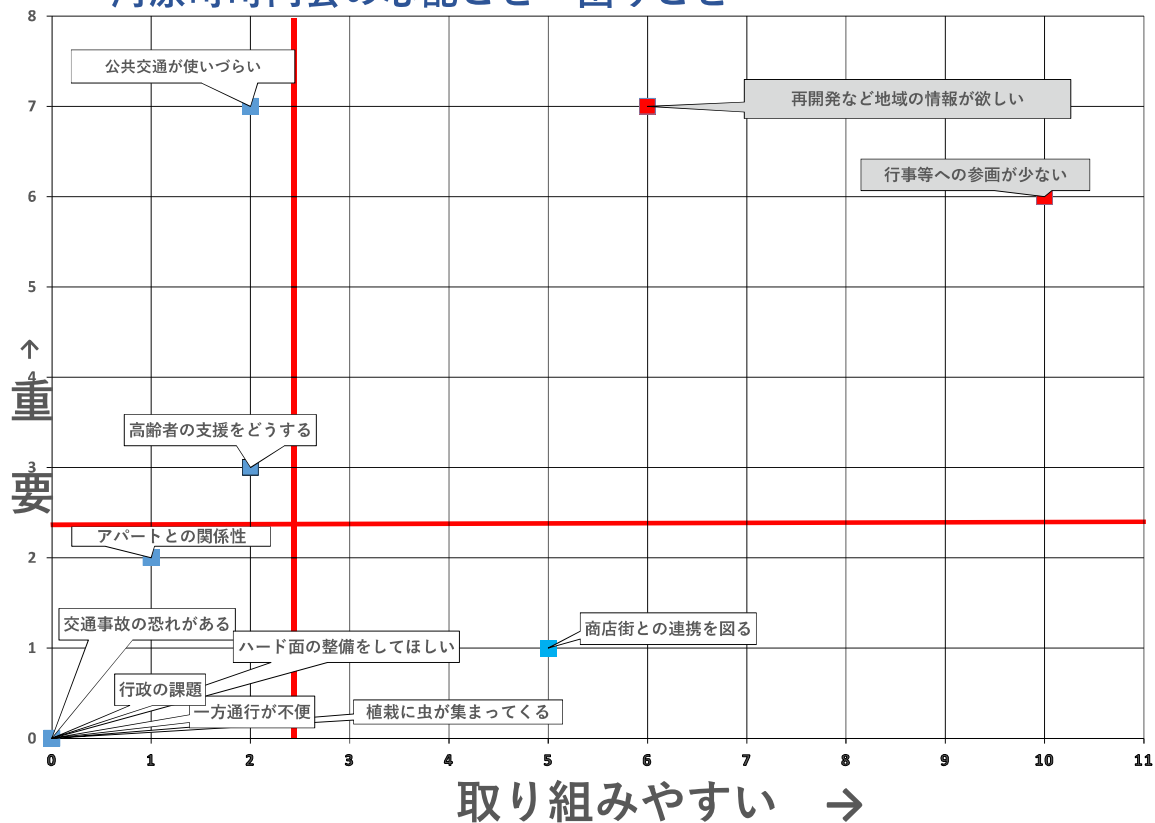
⑪ 行政の課題

- ・電気料金が高くなっている
- ・食料品も値上げラッシュ
- ・大地震がくると壊れてしまいそうな建物もある

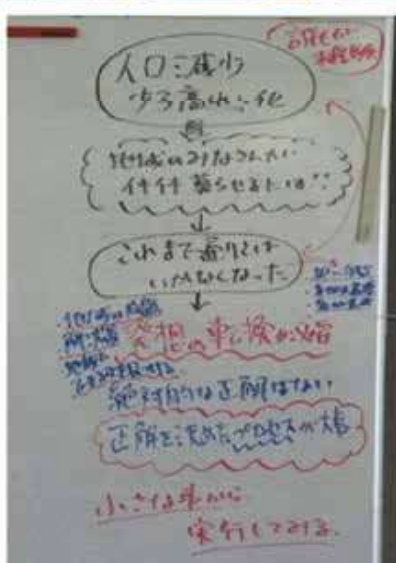
No.	問 題	取り組みやすい	重要
1	商店街との連携を図る	5	1
2	行事等への参画が少ない	10	6
3	高齢者の支援をどうする	2	3
4	交通事故の恐れがある	0	0
5	アパートとの関係性	1	2
6	植栽に虫が集まってくる	0	0
7	再開発など地域の情報が欲しい	6	7
8	一方通行が不便	0	0
9	公共交通が使いづらい	2	7
10	ハード面の整備をしてほしい	0	0
11	行政の課題	0	0
合計		26	26
平均		2.4	2.4



河原町町内会の心配ごと・困りごと



▶ワークショップの様子



2024年（令和6年）1月発行

町内会ニュース発行について

その活動の中で町内会の情報発信が少ないという声を多数いただいたことから、改めて媒体を使った情報発信を強化のため、新聞やWeb等を使い、皆様に町内会活動をお届けできたらと考えております。

▶活動を振り返って 令和6年2月4日（日）南材コミュニティ・センター

(4) 霞目地域まちみがき会

霞目町内会・霞目背戸町内会・背戸東町内会 ～道路や堀の草刈りの負担軽減～

◆ワークショップ開催状況

「霞目地域まちみがき会」・・・日頃から連携・協力を図ってきた3町内会が、地域の課題解決に向けて **さらなる相乗効果が生まれるよう** 発足した組織

	日 程	内 容（会場：霞目公会堂 10：00～12：00）
1	令和4年7月27日（水）	・ 事業概要の説明／考え方 ・ 地域の心配ごとと困りごとを全部出そう！
2	令和4年9月7日（水）	・ 優先順位をつけて問題を絞る （重要性と取り組みやすさ） ・ 解決のアイデアをみんなで出してみる
3	令和4年10月19日（水）	・ 実際に取り組む問題を検討、協議 ・ 実施体制の決定
4	令和4年11月16日（水）	・ 具体的な場所の確認 ・ 共通した年間スケジュールの決定

◆抽出された問題・課題

●道路や堀の泥や草刈りが大変⇒参加者・協力者の負担軽減のために

刈った草の処理／費用負担／重労働

解決策！ ⇒ ●除草剤を使用する
●手伝った方へ、何らかのご褒美をあげる

◆【実践】解決に向けた取り組み

●令和5年 3町内会合同による除草剤散布作業

①8/19(土)

②10/8(日)

2回実施



●ご褒美⇒各町会それぞれの形とする

- ・作業内容、今までの経緯も異なるためご褒美の内容は各町内会で判断
- ・各町内会で事業計画、予算案に反映させ、それぞれの予算から支出する



霞目地域まぢみがき会

霞目地域の心配ごと・困りごと

7月27日の会合で出された意見を
まとめたもの

○地域住民との交流が不足している

- ・子供会ともっと交流したい
- ・コロナ前に行事を計画したが、参加者不足で取りやめ
- ・新規転入者とのコミュニケーション
- ・町内会員の協力
- ・個人情報保護法で、表札を出さない家があり、訪問に困る
- ・町内会の人達との交流の仕方

○地域の施設・設備が劣化している

- ・除雪機のバッテリーが高い
- ・公会堂の台所を直してほしい
- ・ごみ集積所をしっかりしたもの

○交通事故の恐れがある

- ・交差点の両方に止まれの表示が必要
- ・道路のスピード走行車
- ・若い者が、速度をゆるめないうで走るので、徐行の表示がほしい
- ・町内の道路拡張はできるか？
- ・道路幅が狭いの、電柱が両側に建っている
- ・「魚べい」の角に信号を付ける
- ・道路にポールを建てる

○役員の担い手が不足している

- ・役員の担い手がいらない
- ・役員に若手がならない
- ・町内会運営に携わる人が限られる
- ・役員が年をとりすぎ
- ・役員任期は守ってほしい
- ・役員の担い手不足
- ・地域の世話人が居なくなったら・・・
- ・凍結防止剤の散布
- ・一人で色々な役を担ってる

○空き家の草や倒壊が気になる

- ・空家が傾いている
- ・空家の草が気になる
- ・倒壊寸前の空家

○独居高齢者の支援をどうする

- ・高齢者一人暮らしの安全確認
- ・自分が一人になった時にどうなるか
- ・身内が全員いなくなった時
- ・町内会に住んでいる一人暮らしの方の確認
- ・高齢者一人暮らしの助け
- ・民生委員の範囲が広すぎる
- ・年金暮らしの収入が無くなったら

○子どもが少くない

- ・小学生(子供)の人口減少

○道路や堀の泥や草刈りが大変

- ・道路、堀の草刈りが大変
- ・刈った草の処理が大変
- ・草刈り、除草に金がかかる
- ・草刈り処理が重労働
- ・荒井西公園の草刈りを手伝ってほしい
- ・自衛隊との協同作業で行う
- ・佐久間堀の草刈りをしてほしい
- ・側溝の泥をとってほしい
- ・町内会周辺の草刈り
- ・堀に子供が石などを放り込むので、投げないでの表示がほしい

○ごみ出しルールを守らない

- ・ごみ置き場の乱れ
- ・ごみの出し方のルールを守って
- ・ごみの分別の不徹底
- ・道端のごみのポイ捨て

○用水路があふれる

- ・町内の旧用水路の整備を行政に！
- ・水路があふれる。暗渠にしてほしい
- ・大雨になるとトイレが使えない

○地震で家が壊れる

- ・地震で皆が住めなくなった時

○地域の要望が届いていない

- ・役所からの困りごとに対する訪問があれば...
- ・行政の力で、町内の要望を出来るだけ受ける

○未加入者と若者の不参加が増えた

- ・町内会未加入者の増加
- ・若い世代の町内会への参加

○モモライダーの旗や武器がない

- ・モモライダーの時の旗とか、武器らしきものがほしい

○行事や班編成を見直す

- ・各行事の見直し
- ・町内会の班編成見直し

○交通機関や車がないと移動できない

- ・交通機関が無くなったら
- ・車や自転車の足がなくなった時

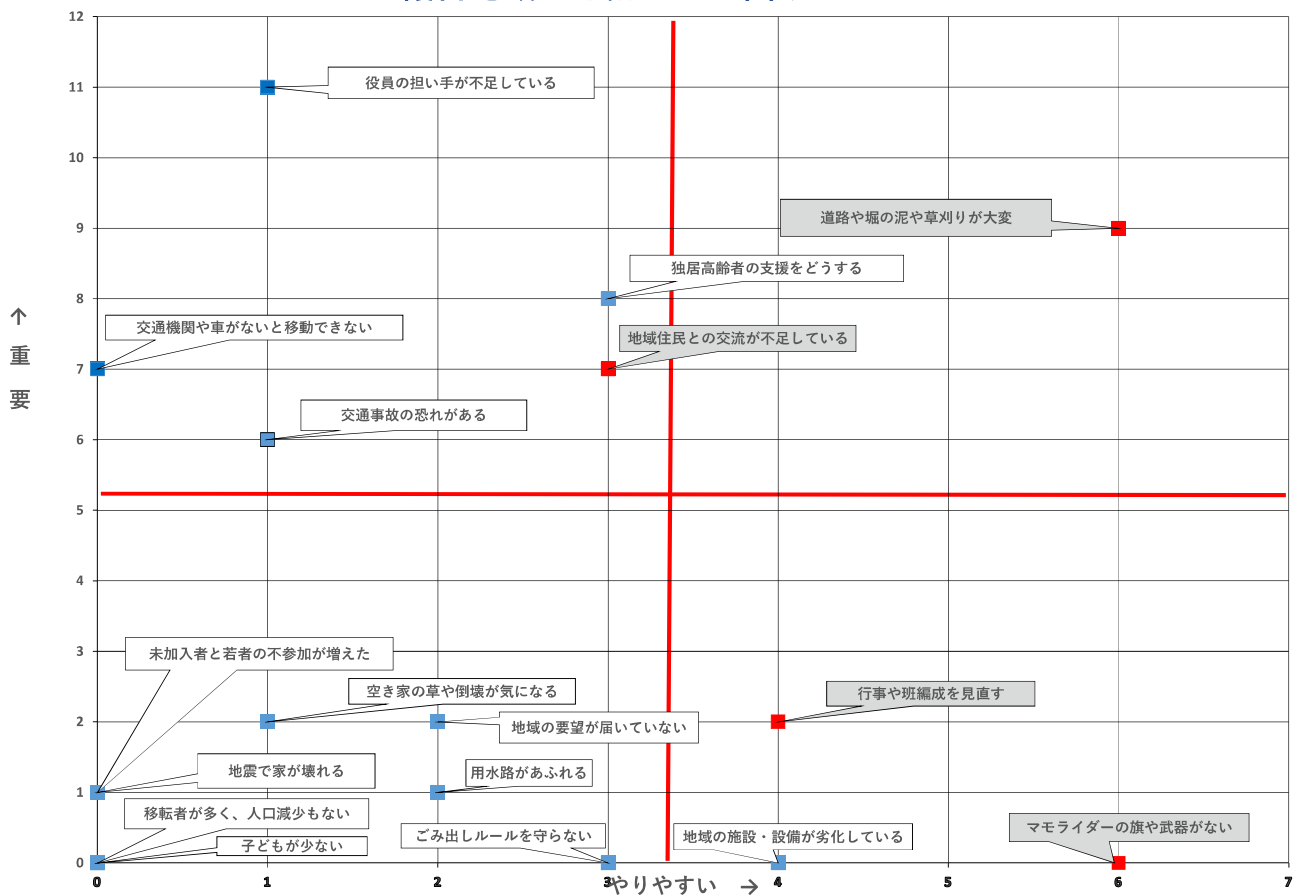
○移転者が多く、人口減少もない

- ・転入者が多く、人口減少はない

No.	問 題	やりやすい	重要
1	地域住民との交流が不足している	3	7
2	地域の施設・設備が劣化している	4	0
3	交通事故の恐れがある	1	6
4	役員の担い手が不足している	1	11
5	空き家の草や倒壊が気になる	1	2
6	独居高齢者の支援をどうする	3	8
7	子どもが少ない	0	0
8	道路や堀の泥や草刈りが大変	6	9
9	ごみ出しルールを守らない	3	0
10	用水路があふれる	2	1
11	地震で家が壊れる	0	1
12	地域の要望が届いていない	2	2
13	未加入者と若者の不参加が増えた	0	1
14	マモライダーの旗や武器がない	6	0
15	行事や班編成を見直す	4	2
16	交通機関や車がないと移動できない	0	7
17	移転者が多く、人口減少もない	0	0
合計		36	57
平均		3.3	5.2



霞目地域の心配ごと・困りごと



▶ワークショップの様子



講師による進め方の説明



テーブルごとに意見を出し合います



意見をグループ化します



解決のアイデアを模造紙に貼ります



他のテーブルの意見を確認します



意見を地図に落とし込みました

▶ 解決策！

● R5.8/19 3町内会合同による除草剤散布作業①



● 2週間経過後



▶ 活動を振り返って

令和6年1月26日（金） 霞目公会堂

	◎良かったところ (成果・効果)	●改善点 もう少し良くするために！
3町内会合同	・コミュニケーションがとれた ・負担軽減になった ・いろんな意見が聞けた ・参加者が増えた ・チームワークが良くなった ・地域の事が知れた	・参加者が役員のみ ・御礼（ご褒美）の共通化 ・散布機を増やしたい
草刈（除草）作業	・景観が良くなった ・草刈りや除草剤が買えた ・共助（地域＋行政）の関係が育った	・参加へ事業のPRが必要 ⇒全戸配布＋掲示板 ・参加しやすい仕組み ・除草の回数を増やす ・草刈り機を増やす ⇒安全性の確保

課 題

- 参加者を増やすために
 - ・PR方法の工夫
 - ・御礼（ご褒美）の内容の共通化
 - ・参加しやすい仕組みづくり

●環境整備

- ・草刈り機や散布機を増やす⇒補助金の活用、各町内会での予算化



(5) 沖野横堀東町内会 ～公園清掃の参加者増を目指して～

◆ワークショップ開催状況

「横堀東活性化会議」町内会の問題・課題を行政との協働により解決を目指す取り組み。
老人クラブ会長や「沖父ちゃん会(沖野東小親父の会)」メンバーも参画した。

	日 程	内 容 (会場：横堀集会所 18:00～19:30)
1	令和4年10月5日(水)	・事業概要の説明／考え方 ・地域の心配ごとと困りごとを全部出そう！
2	令和4年11月2日(水)	・優先順位をつけて問題を絞る (重要性と取り組みやすさ) ・公園清掃へ参加してもらいやすい、しやすい仕組みづくり ・次回の進め方
3	令和4年12月7日(水)	・公園清掃の現状を把握 ・参加者が少ない原因を知る ・「やらされている」ことからの脱却／発想の転換

◆抽出された問題・課題

●公園の草取りや側溝清掃が大変

- ・公園清掃の人数が少ない／若者や女性が少ない／特定の人しか出てこない
- ・高齢者が多く負担が大きい／きつい
- ・活動時間が早すぎる

解決策！ ⇒ 参加してもらいやすい、参加しやすい仕組みづくり

◆【実践】解決に向けた取り組み

●現状を把握する ⇒ ●参加しない理由を考える ⇒ ●情報周知を工夫・徹底する



- ▶ 日 程
- ▶ 他人まかせの考え
- ▶ 無関心
- ▶ 情報周知
- ▶ 知人がいない

- ▶ チラシの工夫
 - ・カラー印刷
 - ・全戸配布
 - ・公園の場所と写真を添付
- ▶ 町内会で軍手と鎌を準備
- ▶ 日程、時間を変更
⇒ 6時開始から7時に変更



横堀東町内会の心配ごと・困りごと

10月5日の会合で出された意見をまとめたものです。

○コロナ禍で行事ができな

- ・コロナ禍で町内会活動、行事ができな

○行事の参加者がいつも同じ

- ・行事の参加者がいつも同じメンバーで
- ・参加する人は、いつも同じ人ばかりで
- ・役員の高齢化で運動会等の活動ができ

○ごみの収集時間が早すぎる

- ・缶の収集が朝早すぎる

○町外からのごみの持ち込み

- ・ごみ集積所によそからのごみが入って
- ・ごみ集積所に車で来て置いていく。

○役員の担い手が不足している

- ・後継者がいない。探すのが大変
- ・役員の担い手がなく、マンネリ化
- ・何期も役員を務めている
- ・役員の若手不足
- ・今後の役員の後継者がいない
- ・会長職の問題。2代前の会長、前会
- ・班長の回り順がどうなっているのか
- ・高齢化に伴い、班長をやめる人が少な

○情報伝達ができない

- ・町内会の情報伝達手段がアナログ
- ・回覧板の回りが遅い班がある
- ・死亡の際、町内への広報が無くなった

○町内会活動に関心がない

- ・町内会活動に関心を持ってもら
- ・町内会に入らない世帯が増えている
- ・町内会の会費を払わない人が多い
- ・若者は町内会活動の必要性が薄い
- ・若い世代が町内会活動に関心が無い
- ・町内会活動への興味、関心の低下

○隣近所との付き合いがない

- ・町内会での隣近所との付き合いが
- ・自分の班にどのような人がいるのか

○独居高齢者が増えている

- ・独居高齢者の増加

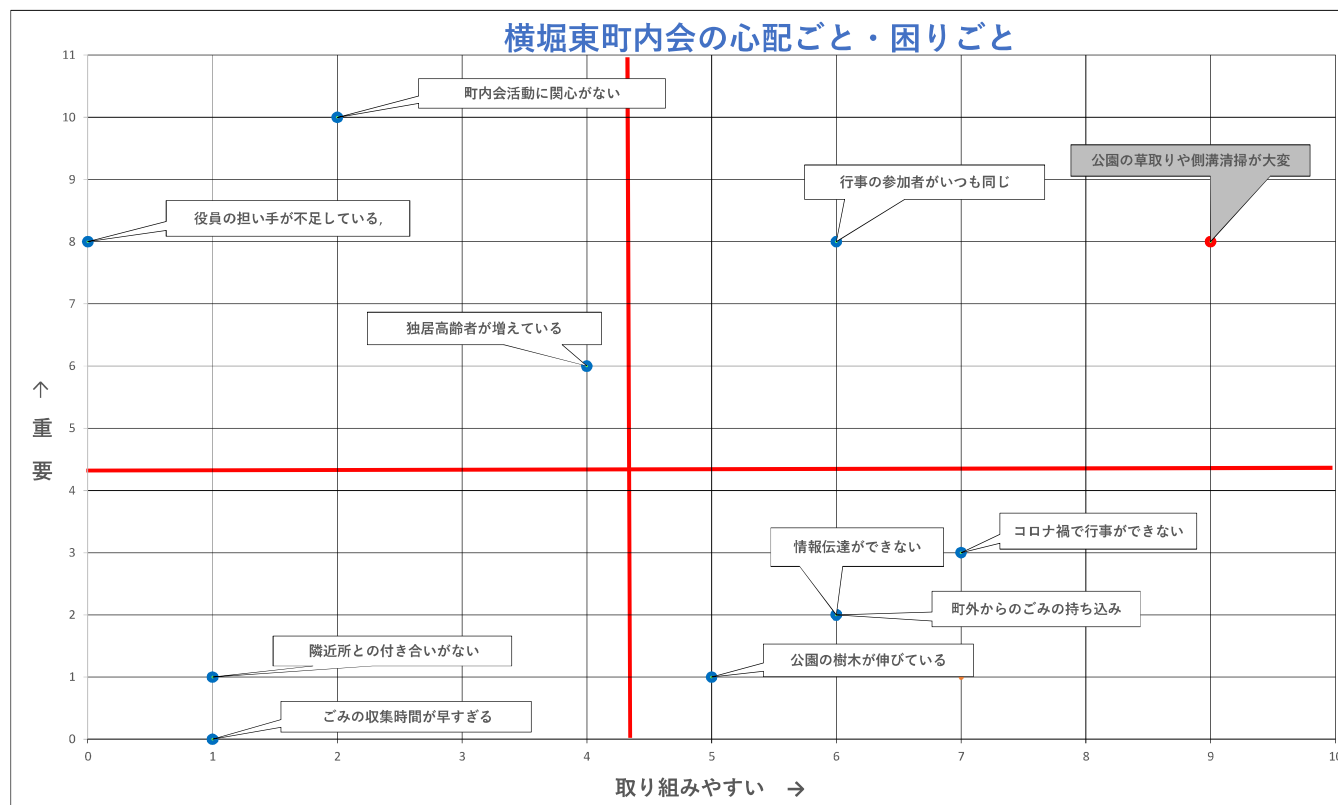
○公園の草取りや側溝清掃が大変

- ・公園清掃の人数が少ない
- ・公園清掃に若い人の参加が少なく、
- ・側溝清掃は大変きついという声がある
- ・公園清掃の時に、若者、女性が少ない
- ・班長も公園清掃に出てこない
- ・公園草取り時、高齢なのでできません。
- ・お金を取ってください
- ・清掃する公園が遠い
- ・落ち葉の清掃が特定の人だけで大変
- ・朝の草取りは、とても大変
- ・公園除草時間が早すぎる
- ・高齢化で側溝掃除ができていない

○公園の樹木が伸びている

- ・公園の管理が市の予算の関係で木が伸

No.	問 題	取り組みやすい	重要
1	コロナ禍で行事ができない	7	3
2	行事の参加者がいつも同じ	6	8
3	ごみの収集時間が早すぎる	1	0
4	町外からのごみの持ち込み	6	2
5	役員の担い手が不足している	0	8
6	情報伝達ができない	6	2
7	町内会活動に関心がない	2	10
8	隣近所との付き合いがない	1	1
9	独居高齢者が増えている	4	6
10	公園の草取りや側溝清掃が大変	9	8
11	公園の樹木が伸びている	5	1
	合 計	47	49
	平 均	4.27	4.45



▶ワークショップの様子



▶全戸配布したチラシ（第2回目）

横堀東町内会

公園清掃を行います！

第2回
令和5年 8月6日(日)
午前7時～8時

※6/11に実施した第1回公園清掃は、147名の会員の皆さんが参加しました！
※ 現地集合・解散（小雨決行）
※ 鎌や軍手等は、町内会でも用意しますが、あればお持ちください！

公園名	所在地 (公園地図をご覧ください)	担当班
館南1号公園	神野6丁目27番街区	8・9・13・16・18・19班
館南2号公園	32番街区	5班
館南3号公園	29番街区	2・6・10班
館南5号公園	38番街区	17班
館南6号公園	34番街区	7・11・12・14・15班
館南8号公園	34番街区	1・4班
館南9号公園	29番街区	3班

一緒に朝活しませんか？
お誘い合わせの上、ご参加ください。

【今後の予定】10月15日(日)←今年最後です。

▶公園清掃の様子



とてもきれいになりました！

町内会で準備した鎌とお茶

区役所提供した軍手



▶活動を振り返って

令和6年2月7日（水）

会場：横堀集会所

●参加者数の確認

昨年度	第1回（6/11）	第2回（8/6）	第3回（10/15）
70名	147名	114名	80名
		暑かった・・・	雨

- ・感覚的に参加者は倍になった
- ・第2回目は、暑くて参加者が減った
- ・第3回目は、朝から雨模様だった

●チラシの工夫

●参加しやすい仕組みづくり

◎良かったところ （成果・効果）	●改善点 もう少し良くするために！
▶参加者が増えた ・若い人たちがたくさん来た ⇒その後、挨拶されるようになった ・7時だから参加できた。子供も連れて来られた ・家族連れが多く、参加者増につながった ・若い人が多く活気があった ・共働き夫婦には有り難い ・今まで見たことがない人も参加していた ・参加者増が作業時間短縮につながった ▶チラシの工夫 ・チラシがカラフルで見てしまう効果があった ▶町内会の準備 ・軍手など準備したのは良かった ・道具あると参加しやすかった ▶計画の仕方 ・計画の段階で踏み込んだ協議ができた ・丁寧に情報を提供できた	▶熱中症対策 ・8月の7時開始は暑い☀ ・休憩時間が欲しい ▶現場の責任者 ・取りまとめ役が不在⇒役員？ 班長？ ・事前にタイムスケジュールの共有 ▶町内会の準備 ・鎌や軍手の準備は必要か？ ・準備物品が不足した ・保管場所が無いので、持ち帰ってもらった ・軍手に代わり、お菓子を配ってはい？ ⇒子供が参加すれば親も参加する ・くじ引きは？



5 若林まちみがき推進事業事例報告会 (令和5年度 若林区町内会長研修会)



日時:令和5年11月22日(水)

会場:仙台ガーデンパレス 2階「鳳凰」

令和5年度 若林区町内会長研修会

日時 令和5年11月22日(水) 10:30~13:00

会場 仙台ガーデンパレス 2階 「鳳凰」

次 第

1 研 修 会 (10:30~11:50)

- (1) 開 会
- (2) 主催者挨拶 若林区長 佐々木 淳一
- (3) 来賓挨拶 若林区連合町内会長協議会 会長 菅井 茂 氏
- (4) 来賓等の紹介
- (5) 事例発表

大和町五丁目町内会 「町内会ホームページを開設して15か月」

(6) 若林まちみがき推進事業報告

- ① 大和町五丁目町内会 「ごみ出し支援」
- ② 一本杉町内会 「班長の育成」
- ③ 河原町町内会 「行事への参画と地域の情報共有」
- ④ 霞目地域まちみがき会 「早利りの負担軽減」
- ⑤ 沖野横堀東町内会 「公園清掃の参加者増」

(7) 質疑応答

《休 憩》

2 懇 親 会 (昼 食) (12:00~13:00)

- (1) 開 会
- (2) 挨拶 仙台市長 郡 和子
- (3) 乾 杯 若林区連合町内会長協議会 会長 菅井 茂 氏
- (4) 歓 談
- (5) 閉 会 副 区 長 高橋 洋子

若林まちみがき推進事業報告会

令和5年11月22日(水)

若林区地域力推進担当

- 1.大和町五丁目町内会 【大和地区】
- 2.一本杉町内会 【南小泉地区】
- 3.河原町町内会 【南材地区】
- 4.霞目地域まちみがき会 【七郷地区】
霞目町内会・霞目背戸町内会・背戸東町内会
- 5.沖野横堀東町内会 【六郷地区】



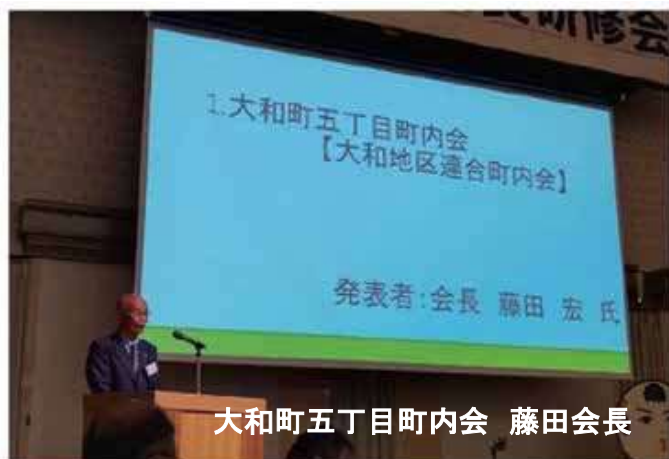
若林区長挨拶



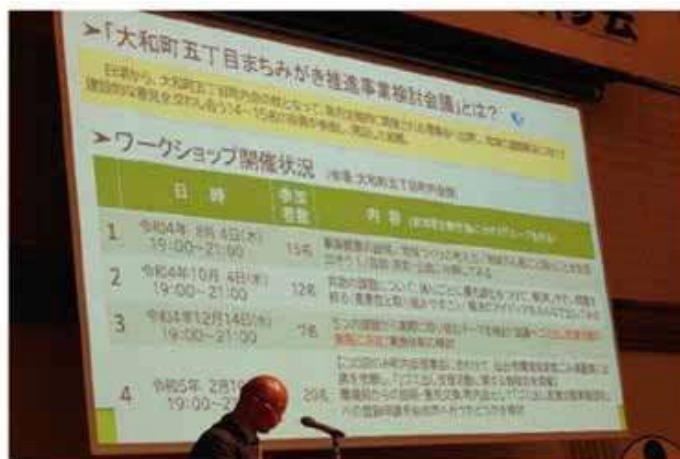
若林区連合町内会長協議会 菅井会長挨拶



発表者席の各会長



大和町五丁目町内会 藤田会長



一本杉町内会 川村会長



河原町町内会 鹿野会長



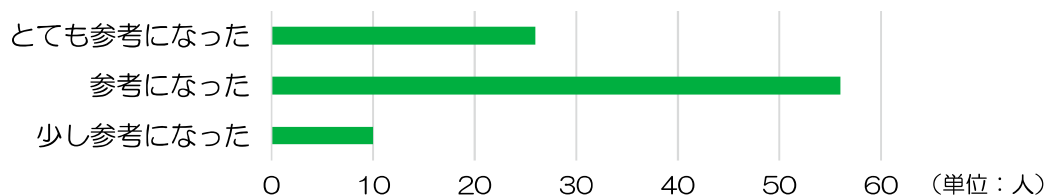
霞目町内会 荒神会長



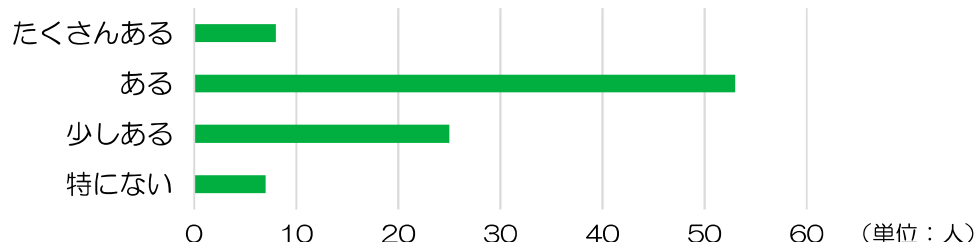
沖野横堀東町内会 結城会長

アンケート結果（令和5年11月22日事業報告会）

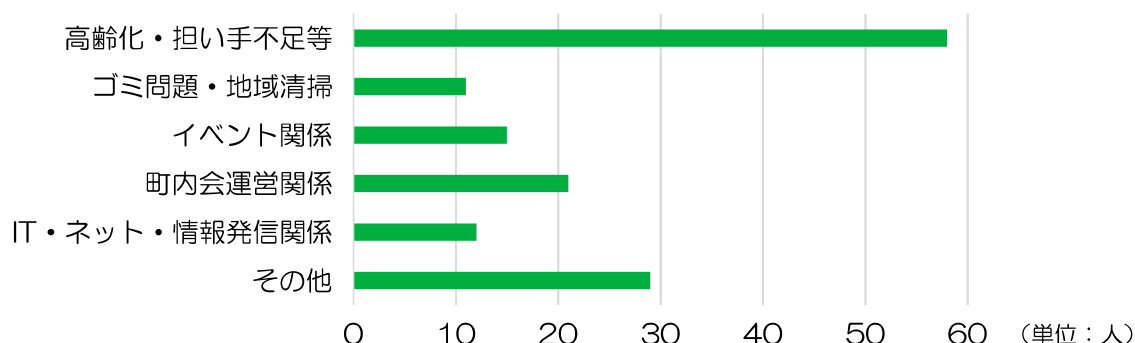
問（１） 今回発表した５つの事例は、今後の活動の参考になりましたか。



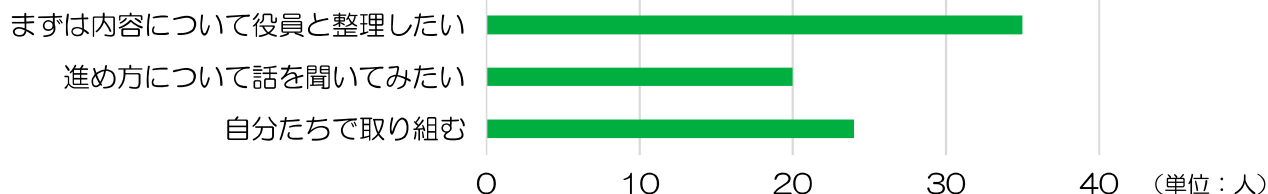
問（２） ご自身が所属する町内会の活動などで、悩んでいることや心配事がありますか。



問（３） 上記（２）で「たくさんある」「ある」「少しある」と回答した方へ、それはどのようなことですか。



問（４） 上記（２）や（３）でご回答いただいた内容について、地域力推進担当（区役所）と一緒に取り組みたいと思いますか。



皆さんからのコメント

- ・コロナ感染を懸念しイベントの実施に踏み切れない。
- ・運営や進め方が難しく困っている。
- ・子ども会がなくなり、子どもや保護者との連携が難しくなった。
- ・町内会役員のなり手が少なく、スムーズな役員交代ができず困っている。
- ・町内会、老人クラブ、子供会などと連携した活動を目指している。
- ・連絡手段としてLINEを活用したい。
- ・住民の方が本当に住んで良かったと思える環境づくりをしたい。
- ・似たような悩みを抱えながら、各町内会で皆さんが悩んでいることを知った。



若林区

若林まちみがき推進事業活動事例集

令和 6 年3月 発行

企画・編集 若林区まちづくり推進課地域力推進担当
TEL022-282-1111 内線 6181～2